

HB通信

編集・発行 /
一般社団法人
ひょうご部落解放・人権研究所



〒650-0003 神戸市中央区山本通4-22-25 兵庫人権会館2階
TEL: 078-252-8280 FAX: 078-252-8281
e-mail: blrhg@extra.ocn.ne.jp URL: http://blrhg.org/

つとむくんの「情報流通プラットフォーム対処法」(情プラ法)



つぶやき

今、インターネット上において、誹謗中傷したり偏見を煽ったりといった権利侵害が溢れていて深刻な状況です。そのことにより自ら命を絶つ人も出ており、本当に見過ごすことのできない状況になっています。じゃあ国は？国も対応が遅れていますが今年の5月10日に「情報流通プラットフォーム対処法」(情プラ法)が可決・成立し即日公布されました(施行は1年以内)。この法律は十分とは言えませんが、少し前に進んだと言えます。それは、対応の迅速化を図るとして、「削除申し出の窓口を分かりやすくする」「削除手続等を公表する」としたことです。申請後、1週間以内に削除に対する回答を申請者にすることとしています。ただ、その法の対象となるのが大手プラットホーム(PF)事業者のみであり、中小の事業者は対象外になっています。もう一つの問題は、その「削除の基準」を各PF事業者にゆだねていることです。その基準を作るにあたってのガイドライン案を今、国が作成していると言われています。ガイドライン案ができれば、パブリックコメントを求めるそうです。

情プラ法はできましたが、差別や人権侵害を受けた被害の当事者が自ら声を上げ、訴訟などにより立証責任を負わなければならない仕組みに変わりはありません。いつまで、被害者は自助努力や我慢をしなくてはならないのか。もうそろそろ、当事者が苦しまなくていい社会に変えていくべきです。つまり、一歩進んで包括的な「差別禁止法」が強く求められています。

一般社団法人ひょうご部落解放・人権研究所事務局長 細田 勉

2024 人権教育ひょうごスタディツアー in 尼崎

1946年に「大庄朝聯初等学院」として開校した尼崎朝鮮初中級学校は、今年で創立から78年を数えます。学校施設や愛校祭の見学、講話を通して、県内の初中級・高級学校の歴史や子どもたちがおかれている現状について、一緒に学びなおしてみませんか。

- 日時：2024年10月20日(日) 9:10～11:30 (集合場所：JR立花駅)
- 内容：①講話「学校の成り立ちと子どもたちのいま(仮)」講師：金大潤校長
②見学(尼崎朝鮮初中級学校施設、愛校祭)※終了後は各自で愛校祭見学、流れ解散となります。
- 参加費：無料(ただし、現地までの交通費と愛校祭での飲食等は自己負担)
- 主催：人権教育ひょうご ■定員：30人(予定)
- 申込締切：10月7日(月)※先着順
- お問合せ・お申込先：ひょうご部落解放・人権研究所(当研究所でまとめて主催者事務局に申し込みます)
※お申し込みは原則当研究所の正会員、特別会員に限ります。

(一社) ひょうご部落解放・人権研究所 2024年度人権セミナー

《第2回》変容する現代社会の部落差別

講師：阿久澤麻理子さん（大阪公立大学教授）

2016年成立の部落差別解消推進法では、「現在もなお部落差別が存在するとともに、情報化の進展に伴って部落差別に関する状況の変化が生じている」と書かれています。「差別は形を変え、今も再生産されている」と言われますが、どのように変化しているのでしょうか。

2023年9月に発行された『差別する人の研究—変容する部落差別と現代のレイシズム』（旬報社）では、アメリカのレイシズム研究を手掛かりに、部落の「土地」に対する忌避感や「逆差別論」、部落の所在地情報の拡散の問題やインターネット上の差別などについて考察しています。

第2回セミナーでは著者の阿久澤麻理子さんとともに、部落差別のあり様がどのように変化してきたのか、その状況を変えるために何が必要なのか、考えていきたいと思います。

■日時：2024年10月12日（土）14：00～16：00（13：30受付開始）

■参加資料代：一般：1000円

正会員（個人会員）：無料

定期購読（個人）・学生・賛助会員：500円

※特別会員の方は無料クーポンをご利用ください。

■場所：兵庫県立のじぎく会館 201号室（神戸市中央区山本通4-22-15）

※オンライン配信有（zoomミーティング）

■定員：〔会場〕60人、〔オンライン〕90人

■申込方法

当研究所ホームページ（<http://blrhyg.org/>）よりお申込みください。

右記QRコードから申込ページへお入りいただけます。

お電話、メール等でもお申し込みいただけます。

■その他

- ・ご参加は、セミナーの趣旨に賛同する人に限ります。
- ・録音・録画や資料の二次利用などは固くお断りいたします。
- ・会場ではマスクの着用等、感染対策にご協力をお願いします。



※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

第3回 パレスチナ問題（仮）

講師：役重善洋さん

（敬愛大学国際学部非常勤講師他）

日時：2024年12月14日（土）14～16時

場所：兵庫県立のじぎく会館

第4回 震災と人権（仮）

講師：増島智子さん

（被災地NGO協働センター）

日時：2025年2月15日（土）14～16時

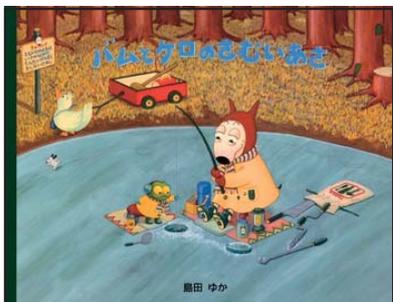
場所：兵庫県立のじぎく会館

えほんの紹介



『バムとケロのさむいあさ』

(島田ゆか作、文溪堂、1996年12月) 1,650円(税込)



ある寒い日の火曜日の朝、バムとケロちゃんは、遊びに行った池で凍ったまま動けないアヒルを見つけました。名前はいちちゃん。昨日の夜に星空を見るために池に入り、そのまま凍ってしまったのだとか…。大急ぎで凍ったままのいちちゃんを家に連れて帰り、お風呂に入れてあげると、いちちゃんはすっかり元気になりました。ケロちゃんは元気になったいちちゃんと遊びたくて仕方がない様子。いちちゃんに乗ったり、トイレットペーパーをぐるぐる巻きにしてミイラごっこをしたりと大暴れ。やっと静かにトランプ遊びをはじめたところで、3人ともいつのまにか眠ってしまいました。次の日、バムとケロちゃんが目覚めるといちちゃんの姿がありません。ケロちゃんはショックで大号泣。いちちゃんは一歩どこに行ってしまったのか…。

長女ちゃんのお気に入り指数



長女ちゃんが「バムが大人で、ケロちゃんは子ども」というように、この「バムとケロ」シリーズはしっかり者のバムと自由奔放なケロちゃんのお話です。とある雨の日曜日に2人が家の大掃除をする「バムとケロのにちようび」から始まって、出版された順に日曜日から木曜日まで五作あります。バムとケロの日常生活の中で起こるちっちゃなトラブルが、とってもおもしろくておもわず笑ってしまう絵本です。

今回の「さむいあさ」で初めて登場したアヒルのいちちゃんですが、3本の髪の毛につぶらな瞳がとてもかわいくて、ケロちゃんもメロメロになりました。トイレットペーパーでぐるぐる巻きにされても、飛び乗られても、全く動じないいちちゃん。ネタばれですが、最後にかいちゃんが向かった場所はなんと昨日と同じ池…。しかも、涼しい顔でまた凍っているのです。おもわず「いちちゃん、また凍ってるやん！」と長女とともにツッコんで大爆笑です。

そしてこの絵本の一番の魅力は、何と言っても細かいイラストです。家具や食器、バムケロが身につけているものなど、あるあらゆるものが「バムとケロちゃん」仕様になっていてとてもかわいいのです。また、2人の大好物のパンケーキやドーナツなど、おいしそうな食べ物もたくさん出てきます。そして、いたるところに仕掛けがあります。何回も読んでいるうちに、長女ちゃんは小さなわんちゃんを見つけました。名前は「ヤメピ」（公式HPより）。気になってヤメピを追ってみると、ちゃんとヤメピのストーリーになっています！ほかにも3本耳の小さいうさぎがいて、「きっといちちゃんの子もだ！」と長女ちゃんは想像をめぐらせています♡何回読んでも新発見があり、長女ちゃんも私も「バムケロ」のとりこです。金曜日と土曜日がまだないので、新作が発売されないかなあと2人で心待ちにしています。(ひ)

部落解放研究第57回全国集会

2024年度は部落解放研究第57回全国集会在兵庫県で開催されるため、人権啓発研究兵庫県集会(県研)は開催いたしません。

- 日程：2024年11月19日(火)～20日(水)
- 会場：神戸国際展示場 コンベンションホール他
〒650-0046 兵庫県神戸市中央区港島中町6-11-1 / TEL：078-302-1020
- 規模：4,000人
- 参加費：5,000円(参加・資料費)
- 主催：部落解放研究第57回全国集会中央実行委員会
- 問合せ：中央実行委員会
部落解放同盟中央本部 TEL：03-6280-3360
部落解放同盟中央本部大阪事務所 TEL：06-6581-8720

【部落解放研究第57回全国集会】

▶フィールドワークのご案内

- ①《Aコース》「港町神戸と被差別部落」
- ②《Bコース》「神戸長田の在日コリアンの歴史を歩く」

- 【定員】各コース30人(先着順、事前申し込みが必要です)
- 【参加費】5,000円(資料代、昼食代。フィールドワーク中の鉄道運賃等含む)
※集会の参加費とは別料金です。
- 【開催日時】2024年11月20日(水)9:30～15:00
- 【申込期間】2024年9月30日(月)～10月11日(金)
※参加の諾否等は10月18日(金)までにご連絡します。

【申込方法】

右記QRコードからお申込みいただけます(Googleフォーム)

【その他】

- ・参加費は全参加者分を一括してお支払いください。
- ・請求書記載の期日までにお振込が確認できない場合は、ご予約を取り消す場合があります。

【フィールドワークについてのお問合せ】

一般社団法人ひょうご部落解放・人権研究所まで
TEL：078-252-8280 / メール：hyogoburaku@gmail.com



※QRコードは株式会社デンソーウェブの登録商標です

定員まで
残りわずか
お早めに!

事務局から

- 稲刈りが終わり一息ついていますが、消費者の皆さんの多くはすでに新米を食べられたのかな。僕のお腹には、生産者でありながら未だ入ることがありません。そんなことを思いながら、畑を耕しています。(Ho)
- 『ひょうご部落解放』189号は、なんとか予定通り発行できました。次号については、正直なところ不安です。少しずつ準備を進めております
- が、既に遅れ気味……、頑張ります。(ka)
- 9月30日発行の189号の特集は「トランスジェンダー差別を許さない」。早速、読者から「よくまとまっている」との嬉しいコメントをいただきました。多くの方に読んでいただけると嬉しいです。(H)
- 『ひょうご人権総合講座』開始から1ヶ月。知らないことも多く、手前味噌ですがかなりおもしろいです! まだ申込受付しています! お待ちしています。(ひ)

HB通信の無料メール配信をご希望の方は、
研究所までメールアドレスをお送りください。→

